

- 1 国司が中央政府から認められた、現地の税を集める権利を何という？
- 2 摂関家を外戚に持たず、荘園整理令を出して藤原氏の勢力を抑えた天皇は誰？
- 3 平安時代に宮廷の出来事や自然の美しさを短文でつづった、日本最古の随筆を著した女性は誰？
- 4 『源氏物語』を書き、平安時代の国風文化を代表する女性作家は誰？
- 5 平安時代末期、朝廷による平定が進んだ東北地方で、独自の勢力を築き上げた一族を何という？
- 6 平安時代中期、天皇の後を出すことで政治の実権を握った代表的な一族は誰？
- 7 1159年に平清盛と争い、平治の乱を起こした源氏の武士は誰？
- 8 日宋貿易で力をつけた平氏一族が厚く信仰した、安芸国にある神社を何という？
- 9 「この世をば わが世とぞ思う 望月の 欠けたることも 無しと思えば」という歌を詠み、摂関政治の全盛期を築いた人物は誰？
- 10 平安時代初期、朝廷の支配が及びにくかった日本の北東部地域を何という？
- 11 平清盛が日宋貿易を推進するために修築した、兵庫県の港を何という？
- 12 平安時代、紀貫之に最初の勅撰和歌集の編纂を命じた天皇は誰？
- 13 平安時代に藤原氏が摂政とともに就任し、政治の実権を握った官職を何という？
- 14 平安時代後期に貴族の間で流行した、死後に阿弥陀如来の助けを借りて極楽浄土へ生まれ変わることを願う考え方を何という？
- 15 平安時代中期に『枕草子』を著し、宮廷生活の機微を描いた人物は誰？
- 16 平安時代初期に空海らが唐から伝え、当時の貴族や僧侶の間で信仰された、高度な儀式や修行を重んじる新しい仏教の教えを何という？
- 17 894年に菅原道真の意見で停止され、その後の国風文化の発達につながった、中国へ使節を送る制度の停止を何という？
- 18 894年、唐のおとろえなどを理由に、遣唐使の停止を提案した人物は誰？
- 19 平安京が碁盤の目状に整備される際に、手本とされた中国の都はどこ？
- 20 平安時代中期、貴族の邸宅として発展した日本独自の建築様式を何という？
- 21 国風文化の発展を支えた、漢字を簡略化して作られた文字を何という？
- 22 空海が開いた高野山の金剛峯寺が総本山である、平安時代に広まった仏教の宗派を何という？



① 書く

鉛筆で答えを書く

② 隠して言う

赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける

言えたら□にチェック

問	解説	▼ここで折る	答え	言えた
1	10世紀頃、朝廷は国司に一定額の税収を保証させる代わりに、 徴税権 や地方の行政権を大幅に委譲しました。		徴税権	☐
2	後三条天皇 は、母が藤原氏出身ではない天皇として即位しました。		後三条天皇	☐
3	清少納言 は、中宮定子に仕える中で見聞きしたことや、四季の美しさなどを鋭い観察眼で書き記しました。		清少納言	☐
4	紫式部 は、藤原道長の娘に仕えながら、『源氏物語』を執筆しました。		紫式部	☐
5	奥州藤原氏 は、藤原清衡から始まる4代にわたる一族で、平泉を中心に強大な経済力と軍事力を持ちました。		奥州藤原氏	☐
6	藤原氏 は、自分の娘を天皇に嫁がせて生まれた子を次代の天皇にすることで、天皇の親戚（外戚）として権力を振るいました。		藤原氏	☐
7	1159年、義朝は藤原信頼と結託して挙兵しましたが、最終的に平清盛に敗北しました。		源義朝	☐
8	平氏一族は、安芸国にある 厳島神社 を厚く信仰し、社殿を豪華に造り替えました。		厳島神社	☐
9	藤原道長 は、娘たちを次々と天皇や皇太子の後とすることで、揺るぎない地位を築きました。		藤原道長	☐
10	東北地方 には、朝廷の支配に従わない人々が生活しており、朝廷側は彼らを「蝦夷」と呼んで服属させようとしていました。		東北地方	☐
11	その要衝として、現在の兵庫県神戸市にある 大輪田泊 を修築しました。		大輪田泊	☐
12	醍醐天皇 は学問や芸術を尊重し、多くの文人を重用しました。		醍醐天皇	☐
13	「摂政」は天皇が幼少の時に代わって政治を行い、「 関白 」は天皇が成人した後に政治を補佐する役割を持つ役職です。		関白	☐
14	浄土信仰 は、阿弥陀仏を信じ、その名（南無阿弥陀仏）を唱えれば、死後に極楽浄土へ行くことができるという教えです。		浄土信仰	☐
15	清少納言 は、中宮定子に仕えた女房です。		清少納言	☐
16	密教 とは、仏の教えを秘密の教えとして、師から弟子へと直接受け継ぐ仏教の一派です。		密教	☐
17	894年の 遣唐使廃止 によって日本は中国との公的な外交関係を絶ちました。		遣唐使廃止	☐
18			菅原道真	☐
19	平安京は、唐の首都である 長安 の都市計画をモデルにして建設されました。		長安	☐
20	国風文化は、仮名文字の普及による文学の発展や、独自の美的感覚を反映した建築、絵画（大和絵）などが特徴です。		寝殿造	☐
21	漢字の草書体を簡略化した「ひらがな」や、漢字の一部をとった「カタカナ」が普及しました。		かな文字	☐
22	真言宗 は、空海が唐から持ち帰った密教の教えに基づく宗派です。		真言宗	☐

言えなかった用語ノート